

— 小森創介のはじめてのおしばい —

このお話は、虫の声や鳥の声で始まります。

川の水がチョロチョロ、ヒタヒタ、遠くで風がサワサワ、サラサラ、木のあなほこからニュニュー、ポコッ、ペコッと3きょうだいが見われ、お兄ちゃんから順にザッパーン、トボン、ポチャンと川の中へ、グイグイ、スイスイ、クネクネとあそびはじめます。こんな風にオノマトペのくり返しで構成され文章での説明はほとんどありません。

全身でオノマトペの楽しさを伝え、かわうそ達のように自由に一緒にあそびたいと願っています。擬音語、擬態語でのお話はこども達をゆさぶります。



舞台との区切はありません。平土間で。
照明も特につかいません。
あまり広すぎると上映に向きません。

対象年齢：0才～4才
人数：50組100名程度まで
上映時間：一時間以内

「かわうそ3きょうだい」が約30分、
その後みんなで一緒に散歩もできる
「うたのじかん」がついてトータル
約50分です。

※途中休憩はありません。



小森 創介 (こもり そうすけ)

玉川大学文学部芸術学科演劇専攻卒。
1995年、演劇集団円所属となる。2004年度文化庁主催新進
芸術家在外派遣研修員として1年間ロンドンに留学。
2013年、立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科
を修了。「異文化コミュニケーション学」修士号を取得。

各地で「コミュニケーション」「親子を取り巻く社会」「言語
」「日常と演技」等のキーワードを基に講義、ワークショップ
を展開している。

2014年、演劇集団円を退団。現在、株式会社ラビリング
フットブリッツ事業部所属。
東宝「ミス・サイゴン」(2008)、円・こどもステージ「どん
どこどん」「おぼけリンゴ」などに出演。声の出演には「冬
のソナタ」(ヨングク)「リロ&スティッチ」(試作品625)
「NARUTO疾風伝」(うちはオビト)「おたすけマニー」(プ
ラスンほか)など多数。舞台演出も手がける。

様々な場所のご要望におこたえいたします。ご相談ください。

赤ちゃんが初めて目にする絵本があるように、初めて観るお芝居もあるべきです。

良い題材を選んで一番良い方法で幼児との時間を共有する。すべてを理解する必要なんてありません。

それぞれの個性で感じて、それが日常の中に根付くことが大切だと思うのです。

●お問い合わせ先

フットブリッツ小森まで、お問い合わせください。

info@sosukekomori.com



FOOTPRINTS

〒606-0816

京都府京都市左京区下鴨松ノ木町 85-34

080-5003-2119 (小森)